

(別添様式1) ※A3判(1枚)に収める。実践充実プランの内容と事業実施計画書及び報告書との整合性に留意して記載すること。

「道徳教育推進拠点校事業」実践充実プラン 南国市立岡豊小学校		校長	島内 祥夫	教員数		第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		合計												
		道徳教育推進教師	山本 由美	19	児童生徒数	29	児童生徒数	1	児童生徒数	29	児童生徒数	1	児童生徒数	34	児童生徒数	1	児童生徒数	37	児童生徒数	1	児童生徒数	28	児童生徒数	1	児童生徒数	46	児童生徒数	2	児童生徒数	203
研究テーマ		道徳科の趣旨を踏まえた指導方法の工夫・改善と評価の在り方に関する実践研究により、生徒一人一人の道徳性の向上を目指した道徳教育の推進																												
年度当初の学校の状況(5月調査を記載)		到達目標				中間検証(下半期に向けての改善事項)						年度末(2月)		到達目標達成状況																
道徳性に関する現状		肯定%		道徳意識調査の肯定的回答の割合の向上												現状		肯定%												
①道徳の勉強は、すきだ		82.5%		① 道徳の学習に対する肯定的回答を80%以上に保つ												①														
②道徳の授業では、自分の考えを伝えたり、ほかの人の考えを聞いたりしながら、自分のこと(生き方)についてよく考えている		85.7%		② 「自分には、よいところがあると思う」の項目において昨年度末より3ポイント以上向上												②														
③家の人と道徳の話をしたり、「家庭で取り組む 高知の道徳」を読んだりしている		43.9%		③ 「将来の夢や目標をもっている」90%以上に保つ												③														
④自分には、よいところがあると思う		79.4%		④ 「いじめはどんな理由があっても、いけないことだと思う」100%を目指す												④														
⑤将来の夢や目標をもっている		86.8%		⑤ 「学校のきまり(規則)を守っている」90%以上に保つ												⑤														
⑥人が困っているときは、進んで助けている		86.8%		⑥ 「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」85%以上に保つ												⑥														
⑦地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある		81.0%														⑦														
到達目標達成のための取組		取組計画 ※評価 A(十分できた) B(おおむねできた) C(あまりできていない) D(全くできていない)												指標達成状況の分析																
取組項目		取組の評価指標				5月～8月				中間評価		9月～2月(中間検証を踏まえての追記・変更可)				達成状況				年度末評価										
道徳科の趣旨を踏まえた指導計画の充実		◆運営会議をもって進捗管理を行う。(毎月1回以上) ◆各学年の別業、年間指導計画に基づく取組の検証。(3回以上) ◆管理職(または道徳教育推進教師)が、毎週、全学年の道徳科の授業を参観する。				① 道徳教育の全体計画(各学年の別業)、各学年の道徳科の年間指導計画の作成 ② 推進教師が全道徳科の道徳科の授業を参観できる体制の構築 ③ 授業者と推進教師が、事前研→授業実施→事後研のサイクルにおいて、短時間で打合せする時間の確保 ④ 児童意識調査の結果の協議・取組策の検討(運営会議) ⑤ 道徳教育指導者養成研修への参加(1名) ⑥ 高知県道徳教育夏期研修大会への参加(10名)						① 道徳教育の全体計画(各学年の別業)、各学年の道徳科の年間指導計画の実質化 ・道徳の内容と各教科等の関連について検討 ・道徳の時間の年間指導計画の評価欄への記入 ② 推進教師が全道徳科の授業を参観 ③ 授業者と推進教師が、事前研→授業実施→事後研のサイクルの定着と授業の質の向上 ④ 意識調査の検証を踏まえた改善策の検討(運営会議) ⑤ 道徳教育指導者養成研修、小・中学校道徳教育研究協議会の報告会を開催し、効果的な取組を共有																		
道徳科の趣旨を踏まえた「考え、議論する道徳」の授業研究		◆道徳授業チェック【教師用】【児童生徒用】を3以上にする。 ◆公開授業研においては、広く案内をして、授業についての意見をもらう。(6回以上)				① 授業研究3回(講師招聘・公開授業研) ② 道徳授業チェックシート(全教師・全児童)の結果及び個人内評価に係る協議・授業改善策の検討 ③ 学習指導案、教具、板書写真、ワークシート、学びの足跡等の整理・保管 ④ 他校(指定校)の公開授業への参加						① 授業研究5回(講師招聘・公開授業研、高知県道徳教育研究会での公開授業研12月を含む) ・道徳授業チェックシートの活用・集計・分析 ② 道徳授業チェックシートの結果及び個人内評価の協議・検討 ③ 学習指導案、教具、板書写真、ワークシート、学びの足跡、事後研の記録等の整理・保管																		
道徳科の趣旨を踏まえた評価の研究		◆評価の仕方を共有する。(学期1回) ◆学期末の個人懇談で、学習状況や道徳性に係る成長の様子を保護者に伝える。				① ワークシートや道徳ノートを活用して、学習状況や道徳性に係る成長の様子を把握→学年会で評価について検討 ② 評価の仕方を校内で共有→学期末の個人懇談で保護者に伝える						① ワークシートや道徳ノートを活用して、学習状況や道徳性に係る成長の様子を把握→学年会で評価について検討 ② 評価の仕方を校内で共有→学期末の個人懇談で保護者に伝える																		
家庭・地域と連携した道徳教育の推進		◆全学年公開による道徳参観日を実施し、保護者参加率を75%にする。 ◆学校だよりや道徳だよりで取組・成果、道徳教育ハンドブックの内容について発信する。(毎月1回程度)				① 毎月のたよりに、授業の様子や「高知の道徳」の内容を紹介していく						① 保護者や地域の方も児童と一緒に参加する参加型の道徳参観日(土長南国PTA研修会を兼ねる)の実施(12月) ② 毎月のたよりに、授業の様子や「高知の道徳」の内容を紹介していく ③ 地域と連携・協働した、道徳的な実践活動を行う(スポGOMI、花いっぱい運動 など)																		

※評価 A(十分できた) B(おおむねできた) C(あまりできていない) D(全くできていない)